

拍手喝さい！この雰囲気がい！

土佐の地芝居「弁天座の巻」



10月21日(日)弁天座で県内4団体が歌舞伎と人形芝居を披露し、満員の会場の中、こけら落とし事業が盛大に行われました。西畑人形芝居保存会(春野町)の人形芝居を皮切りに高野農村歌舞伎保存会(津野町)、いの町八代青年団、地元の土佐絵金歌舞伎伝承会の3歌舞伎による合同公演は、互いに交流しながら保存・継承を連携していこうと、今年実現したものです。

拍子木が響き、ざわついていた会場が舞台に集中すると、西畑人形芝居が上演され、観衆は幕引きをする人形の演出に、一気に芝居へ引き込まれていました。舞台そでからは、竹本美園太夫が三味線とともに義太夫を披露。間近にみる民俗芸能に、笑ったり感心したり。「今度はそれぞれの地元で見てみたい」と興味を持つ人や、「80年くらい前やるか。徳王子で西畑を見て以来で懐かしい」と感慨深げな人など沸かせる演技に大盛況でした。

懸崖菊の新名所誕生！

香我美町山北 城山公園開園式

10月27日(土)雑木と竹に覆われた城山が、山北地区の住民有志の手によってきれいに整備され、「城山公園」として開園しました。

園内には、平成12年に惜しまれながら幕を閉じた公文英夫さんの「山北懸崖菊」を見事に復活させました。壁画のように配置された色とりどりの菊に「すごい、きれいやねえ」と見物客でにぎわっていました。

平日でも1,000人程が来園する城山公園、来年も開催するために駐車マナーも呼びかけていました。



3年間の成果を発表

香我美小・香我美中 研究発表会



10月23日(火)学力向上フロンティア事業指定研究発表会が香我美小・中学校を会場に開催され、県の指定事業に17年度から取り組んできた成果が発表されました。学力向上を目指した「わかる授業づくり」や、学習面・生活面にわたる多くの取り組みなど、きめ細かな活動は他校のモデルになる研究内容でした。弾むような音色のジュニアスイング香我美と中学校吹奏楽部の合同演奏も披露され、香我美中学校区で取り組まれている「小中連携」が目に見える研究発表会でした。

きれいに書けた！

吉川小学校 書写学習会

10月15日(月)集中力やまじめに取り組む姿勢を身につけるきっかけにと、保護者からの提案で書写学習会が吉川小学校で行われました。講師には、筆の友書道会から5人の先生を招き、全校生徒71人に字の書き方を細かく指導。学習会後の子どもらは、「前より上手に書けるようになったよ」と喜んでいました。

また、当日は約20人の保護者も子どもと一緒に参加し、「子どもの目がいつもと違っていて、とても真剣に取り組んでいる」と授業の様子に感心していました。



みんなが暮らしやすい社会を

香南市男女共同参画計画策定委員会

10月22日(月)のいちふれあいセンターで、第1回男女共同参画計画策定委員会が行われました。

20歳代から70歳代、13人の委員で構成されるこの会は、女性と男性がお互いに人権を尊重し、ともに支え合い責任を分かち、その個性と能力を十分発揮できる男女共同参画社会の実現のため、平成20年度をめぐりに計画策定を進めています。より良い計画を作るため、本年度は11月より市民2,000人を対象に意識調査を実施しました。ご協力いただき、ありがとうございました。



詳しい問い合わせ・ご意見などは 人権課 ☎57-8507 まで

ものべ川に感謝しよう

物部川川祭り・ウォーキング07



10月14日(日)物部川21世紀の森と水の会主催で初めての「物部川川祭り」が開催されました。ゴミ拾いや神事の後開会し、地場産品の販売や環境問題を紹介するパネル展示などが行われ、大勢の家族連れが川の恵みや環境問題への理解を深めました。

また、工科大らの主催で同時開催された、香美市から香南市25キロの物部川沿いを歩く「ウォーキング07」の参加者も、同会場で昼食がてら地場産品に舌鼓。シカの食害や川の汚染などについて学んでいました。

秋の夜長は講演会

香南いきいきセミナー



10月16日(火)第2回市民大学セミナーが多彩な講師を迎え、9月21日から5回にわたり開催されました。

最終講演の今回は作家・コメンテーターなどで活躍される室井佑月さんを講師に「女らしさ男らしさ」という演題で行われ、約200人の参加者が受講しました。実体験を交えながらの講演では「自分らしく生きるために、人から必要とされる人間になりたい」と話され、質問タイムでは高知の女性のことや子どもの教育についての質問に、快活に答えられていました。